

～ 地域における放火火災の防止に向けた対策集例 ～

次の対策集例を参考に、「出来ることから」取り組んでいきましょう！

◎	最優先で取り組んでいきましょう。
○	優先的に取り組んでいきましょう。
無印	順次、取り組んでいきましょう。



項目	優先度	対応策の具体例
1. 環境要因	◎ ○	◆地域内の一声運動を実施し、不審者への警戒態勢を強める。 ◆一戸一灯運動を実施する。 ◆不審者に気付いたら、動向を注視する。
2. 敷地・建物への進入防止	◎ ○	◆警察と連携し、パトロールを実施する。 ◆放火火災防止のパンフ・ちらし・立て看板等の作成配布を行う。 ◆空き家等、不審者の進入防止対策について、地域ぐるみの取組みを行う。
3. 可燃物等の整理	◎ ○	◆地域内のごみ出しのルールを徹底させる。 ◆お互いに可燃物を放置しないよう、地域内に呼びかける。 ◆枯れ草等の出火危険場所は、消防・自治会が協力して関係者に指導する。
4. 火災の初期対応	◎ ○	◆消防訓練や講習会により、近隣協力体制の強化を図る。 ◆家庭用消火器の設置を推進するよう住民に広報する。 ◆不法駐車禁止等の立て看板等を設置し、消防活動阻害要因の排除を呼びかける。
5. コミュニティ	◎ ○	◆旅行等不在時の用心のため、お互いに近隣への声かけ運動を習慣づける。 ◆地域でセミナーや行事を積極的に企画し、地域住民の連携を深める。 ◆自主防災組織や町内会・自治会等の連携による放火火災予防対策への取組みを強化する。
6. 住民同士の協力体制	◎ ○	◆発災時対応訓練や講習会を積極的に実施し、近隣者による連携体制を強化する。 ◆放火火災予防における地域協力の重要性について、住民の認識を高める。 ◆連続放火が発生している場合、消防車のサイレンが聞こえた際、一斉に照明を点灯したり、窓を開けたりする。

上尾市消防本部 予防課 電話：775-1314 FAX：775-2230
メール：s582000@city.ageo.lg.jp